



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# Weekly Report

# Jonan Rotary

AIZUWAKAMATSU  
DIST. 2530R.I. ROTARY CLUB OF AIZU  
WAKAMATSU JONAN WEEKLY REPORT

会長／野澤幸弘 幹事／野口雄介  
広報委員会／若林俊彦・山田哲史  
例会日／火曜日 12:30～13:30  
例会場／会津若松駅前 会津迎賓館  
tel.0242(25)3311  
事務所／会津若松市追手町 3-24  
tel.0242(29)5866  
fax.0242(38)2895  
URL <http://www.aizujonan-rc.com>

2011年11月15日(火) 第1281回(本年度19回)例会

## 会長挨拶

野澤 幸弘 会長



先週、中国の上海、大連に行ってきました。私が今までイメージしていた中国とは違い良い印象を受けました。

- ① サービス業が進化している。製造業のみならずサービスの世界まで日本に近づこうとしています。競争が激しくレベルも上がります。
- ② 日本のまねをしています。コピーの違法性がマスコミで取り上げられますが、成長する一番の早道は真似することです。
- ③ 国策として今は有効なスピード感があります。国が統制できるので建設が早いです。成田に行くまでの道で、まだ土浦から高速道路が全線開通していない日本に比べ中国はすぐ立派な道路が出来ます。
- ④ 資本の論理。日本が社会主義国家で、中国が資本主義国家だとさえ感じます。以前のような国家間の相克はないと思いますし、極端に共産主義や全体主義のおかしな方向に行くことはないと思います。中国から留学生を受け入れることや旅行客を受け入れることはとても大事なことになってきます。人間の気持ちの中に生ずる「良い」と思う素直な感覚を多く受けるのが大事だと思います。米山奨学生も中国からの受け入れに対していろいろ意見はあると思いますが国家的視点からはとても有効に感じます。
- ⑤ 軍事的な脅威に対してや、外交的な問題でいい印象を持っていなかったのですが、今後間違いなく世界の中心になってくる中国といかに仲良く、かつ侮られないような存在感を持って付き合うかが今後の課題だと感じました。

ぜひ、一度自分の目で中国を確かめられることをお勧めします。今回は福島県の上海事務所の所長、副所長にも会いお話を伺ってきました。

- 点 鐘 野澤 幸弘 会長
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 四つのテスト 木村 剛 君
- お客様ご紹介 会津社会労働保険協会  
常務理事 栗城泰造氏

### 幹事報告 — 野口 雄介 幹事

1. 「地区年次報告書」・「震災の記録」誌 (受)  
(大橋直前ガバナーより)
2. 地区義援金の取り扱い要項 (受)  
東日本震災復興基金寄付の受け入れ延長  
6/30まで (根本ガバナー)



### 本日のプログラム

- ゲストスピーチ 会津社会労働保険協会  
常務理事 栗城泰造氏

### 出席委員会報告 — 大塚 修一 委員長

出席：25名 欠席：11名  
出席率：69.44% 前回出席率訂正：78.65%

## ニコニコ BOX — 木村 武美 委員長

野澤君：栗城様本日は宜しくお願いします。

松川君・大塚君：皆様こんにちは。栗城様ようこそいらっしゃいませ。スピーチ楽しみにしております。

## 米山記念奨学会 BOX — 手代木 和之 委員長

野澤君：IM参加宜しくお願い致します。

木村(剛)君：栗城様スピーチよろしくお願い申し上げます。  
誕生祝い・結婚記念祝いありがとうございました。

手代木君：皆様こんにちは。寒い日が続きます、体調に気をつけましょう。先週、ニコニコ・R財団・米山BOXの寄付目標値が示されました。全員で目標達成しましょう。

## R財団 BOX — 山内 昭 委員長

野澤君：クラブ細則改正宜しくお願い致します。

野口君：栗城様ようこそいらっしゃいませ。本日は宜しくお願い致します。

黒澤君・田中君・山田君：皆さん今日は。栗城様スピーチよろしくお願い申し上げます。

山内君：今月はR財団月間です。宜しくお願いします。

## アルバム



本日のゲストスピーカーは、会津社会労働保険協会の常務理事 栗城泰造様です。



最近の社会・労働保険関係についてスピーチ頂きました。めまぐるしく変わる社会状況の中、ここ数年で、各種保険にも諸々の変化があるだろうとのことです。



栗城様とても勉強になりました。  
ありがとうございました。

